

山口県教員育成指標【教諭】

山口県では、教員に求められ、期待される資質能力を「山口県が求める教師像」に示しています。

山口県が求める教師像～未来を担う子どもたちにあなただけの熱い情熱を！～

- ◎豊かな人間性と人権尊重の精神を身につけた人 ◎強い使命感と倫理観をもち続けることができる人 ◎児童生徒を共感的に理解し、深い教育的愛情をもっている人
◎幅広い教養と専門的知識、技能をもっている人 ◎豊かな社会性をもち、幅広いコミュニケーションができる人 ◎常に自己研鑽に努める意欲とチャレンジ精神のある人

「山口県が求める教師像」に示す資質能力は、教職生活を支える土台となるものであり、これらの資質能力をより確かなものとするために、教職生活全体を通じて充実・深化させていくことが大切です。
本指標は、「教職員人材育成基本方針」に示されたキャリアステージごとの役割と求められる資質能力に沿って、教員が高度専門職としての職責・経路等にに応じて身に付けるべき資質能力を具体化し、研修等を通じてその計画的・継続的な向上を図る際の目安を示したものです。

キャリアステージ		採用時	若手【自立・向上期】	中堅【充実期】	ベテラン【発展期】
求められる資質能力		山口県の掲げる教育目標を理解し、熱い情熱をもって教育活動を推進する意欲とチャレンジ精神をもっている。	教育に対する強い使命感や情熱をもち、学校に活力を与えるとともに、学習指導や生徒指導等を行う際に必要な基礎的な知識や技能を基盤とした実践的指導力を発揮している。	専門分野の力を伸ばすとともに、身に付けた高い専門性を生かし、ミドルリーダーとして学校運営の一翼を担っている。	高い能力や専門性を発揮し、学校における様々な校務等を通して、学校運営に積極的に参画したり、若手や中堅の教員の人材育成に取り組んだりしながら、企画力・調整力を発揮している。
区分	項目				
教職生活全般	授業計画	○学習指導要領に示された教科等の目標及び内容並びに児童生徒の実態に即した授業構想の重要性を理解している。	○教科等に関する専門的な知識・技能を活用し、児童生徒の実態を踏まえて、ねらいを明確にした年間・単元・単位時間の授業を計画している。 ○授業のねらいを踏まえて適切な教材研究・開発を行っている。	○児童生徒の発達の段階や習熟度、学校の重点課題等を踏まえ、創意工夫を凝らした授業を計画している。 ○授業のねらいを踏まえた教材研究・開発を行い、他の教員と共有している。	○授業計画の作成について、他の教員に対して適切な助言を行っている。
	授業実施	○基本的な指導方法や教科等の特性に応じた指導形態等について理解している。 ○ICTを始めとした教材・教具の活用など、効果的な授業の在り方について理解している。	○基本的な指導方法や場面に適した指導形態等を理解し、児童生徒の反応を見ながら個に応じた指導を行っている。 ○授業の中でICT等を積極的に活用した指導を行っている。	○指導方法や指導形態等を工夫し、児童生徒の反応を生かしながら主体的な学習を促す指導を行っている。 ○授業の中でICT等を効果的に活用し、児童生徒の学力向上につなげている。	○指導方法や指導形態等について、他の教員に対して適切な助言を行っている。 ○ICT等の活用について、専門性の向上を図りながら、他の教員に対して適切な助言を行っている。
	評価	○学習評価の考え方を理解している。	○指導と評価の一体化について理解し、評価規準を設定している。 ○指導と評価の計画に従って児童生徒の学習状況を把握し、次時や次単元の指導に生かしている。	○評価の信頼性を高めるために、評価規準や評価方法の改善を図っている。 ○評価を児童生徒の学力の向上を図る指導に生かしている。	○指導と評価の計画に従って、信頼性の高い評価を行っている。 ○他の教員に対して、評価の改善につながる適切な助言を行っている。
	授業研究 授業改善	○模擬授業や教育実習における授業実践等の実施とその振り返りを通して、授業改善の視点を身に付けている。 ○授業改善の視点としての主体的・対話的で深い学びの実現の重要性を理解している。	○日常的に授業を公開し、他の教員や地域の方々の指導・助言や授業評価を受け、自己のよさや課題に気づき、授業改善に努めている。 ○主体的・対話的で深い学びについて理解し、授業を実践している。	○校外の教員等を対象とした研究授業を積極的にこ行い、授業評価も踏まえながら授業力の向上に努めている。 ○学習目標に応じて適切な授業形態を用い、児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行っている。	○他の教員に対して、助言を積極的にこ行い、授業研究や教材開発に取り組む雰囲気づくりに努めている。 ○児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、他の教員に適切な助言を行っている。
	児童生徒理解	○受容、傾聴、共感的理解の大切さを理解している。	○学校の指導方針を基に、児童生徒一人ひとりへの理解を深め、柔軟かつ適切に児童生徒への指導助言を行っている。	○的確な児童生徒理解に努めることを通して、児童生徒の自己指導能力を高め、主体的な行動を促すよう、組織的な動きの中心となって対応している。	○関係機関と連携を図りながら、組織的・計画的に児童生徒への支援を進めるとともに、他の教職員に対して適切な助言を行っている。
生徒指導・進路指導・教育相談	教育相談 (カウンセリング)	○教育相談に関する基礎的な知識を身に付けている。	○教育相談に関する基礎的な知識・技能を身に付け、傾聴の大切さを理解し、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援をしている。	○教育相談に関する高い見識と専門性を身に付けるとともに、スクール・カウンセラーと連携して、児童生徒や周囲の状況を把握しながら対応している。	○あらゆる場面で児童生徒に適切に関わることでできるように、他の教職員に対して適切な助言を行っている。
	問題行動への対応	○生徒指導上の課題及び対応の視点を理解している。 ○いじめに対する基本的な知識を有し、いじめ防止の重要性を理解している。	○直面する課題を把握し、他の教職員と情報を共有しながら解決に努めるとともに、児童生徒、保護者に対して丁寧に対応している。 ○いじめ防止等の基本的な方針を理解し、児童生徒のささいな変化に気づく力を高め、いじめの早期発見に努めるとともに、組織的な対応につなげている。	○他の教職員と情報を共有しながら客観的な事実の把握に努め、組織的な動きの中心となることにも、児童生徒、保護者への信頼感に基づいた対応をしている。 ○組織的な対応の中核となって、いじめの根絶及び解決に向けた取組を推進している。	○直面する課題の解決に向けて、他の教職員の抱える課題を共有し、助言したり、具体的方策を提案したりしている。 ○いじめ防止等の基本的な方針や、いじめに係る組織的な対応の中で、他の教職員に対して適切な助言を行っている。
その他の教職生活全般	人権教育	○基本的人権の意義や理念について正しい理解と認識をもっている。	○基本的人権の意義や理念について正しい理解と認識をもち、児童生徒一人ひとりのよさや可能性を認め、人権尊重の視点に立って指導している。	○学校運営における自己の役割を踏まえ、学校や学年の課題を把握し、課題解決に向けて人権尊重の視点に立って取り組み、成果を得ている。	○人権が尊重された学校づくりを推進するため、校内推進体制の構築や家庭・地域との連携等において、人権尊重の視点に立って指導的な役割を果たしている。
	進路指導・キャリア教育	○教育課程における進路指導・キャリア教育の意義や目標を理解している。	○進路指導・キャリア教育に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。 ○進路に関する情報を収集し、それを基に、児童生徒に対して適切なガイダンスを行っている。	○各種体験活動の充実や家庭、地域、産業界等との連携協力体制の強化に努めている。	○小・中・高等学校等を通じた系統的・計画的な推進、学校の教育全体を通じた組織的・効果的な推進に向けて中心的な役割を果たしている。

キャリアステージ	採用時	若手【自立・向上期】	中堅【充実期】	ベテラン【発展期】
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育やインクルーシブ教育システムの理念、合理的配慮の提供に関する考え方を理解している。 ○特別な教育的支援を必要とする児童生徒の多様な教育的ニーズを理解しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○障害等により困難を示す児童生徒の気持ちや、その背景を理解しようとしている。 ○障害等による困難に応じた多様な学習指導、学級経営の方法を知っている、又は活用している。 ○校内支援体制の仕組みや個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成について理解し、参画している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の障害者理解を深める指導や交流及び共同学習の内容・方法の改善に努めている。 ○特別支援教育の視点を取り入れ、自分の学習指導、学級経営、生徒指導の幅を広げている。 ○個別的教育支援計画や個別の指導計画を活用し、他の教職員や校内コーディネーター、家庭、関係機関と連携して支援している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の障害者理解を促進するための実践を蓄積し、校内への普及・継承を進めている。 ○特別支援教育の視点を踏まえた学習指導・学級経営・生徒指導の実践を蓄積し、校内への普及・継承を進めている。 ○個別的教育支援計画や個別の指導計画の活用、校内委員会や事例検討会の充実に向け、中心的役割を果たしている。
	<ul style="list-style-type: none"> ○学校における道徳教育の指導計画及び教育活動全体を通じた指導の必要性を理解している。 ○総合的な学習の時間の意義や役割について、教科を越えて必要となる資質能力の育成の観点から理解している。 ○特別活動の目標及び内容を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校における道徳教育の重要性を理解し、ねらいを明確にした道徳科の授業を行っている。（高等学校：教育活動全体で道徳教育に取り組んでいる。） ○学習課題に対して、横断的・総合的な学習や探究的な学習を実践している。 ○特別活動の意義を理解し、児童生徒の主体的な活動となるよう積極的に指導を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳科を要とし、教育活動全体を通じた道徳教育に取り組んでいる。 ○学習課題を学校の実態に応じて設定し、横断的・総合的な学習や探究的な学習を実践している。 ○特別活動の意義を理解し、児童生徒の自治的能力の育成を重視した指導を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳教育を推進するとともに、他の教職員に対して適切な助言を行っている。 ○横断的・総合的な学習や探究的な学習を実践するとともに、他の教職員に対して適切な助言を行っている。 ○各学年、教科との関連、地域や異校種と連携した組織的な指導を計画的に進めるとともに、他の教職員に対して適切な助言を行っている。
学級（学年）経営	<ul style="list-style-type: none"> ○学級経営の仕組み及び効果的な方法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育目標や児童生徒の実態を踏まえ、学級（学年）集団の規律を維持し、計画的な活動を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育目標や児童生徒の実態を踏まえ、他の教職員と連携を図りながら、児童生徒一人ひとりの能力を高め、積極的に学級（学年）経営を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○校内における学級（学年）経営の要として、他の教職員に対して適切な支援・助言を行っている。
校務分掌への取組	<ul style="list-style-type: none"> ○校務分掌の仕組み及び必要性を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○担当する校務分掌について、他の分掌や全体との関わりの中で自己の役割を理解し、迅速かつ的確に処理している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○校務分掌について、課題を把握し、工夫や改善をしながら、中核となって取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○校務分掌間の調整を図りながら、積極的に取り組むとともに、他の教職員に対して適切な支援・助言を行っている。
組織的・学校運営への参画	<ul style="list-style-type: none"> ○学校運営に関して、組織的な対応の必要性を理解している。 ○児童生徒と向き合う時間を確保するためにも、効率的な業務遂行が必要であることを理解している。 ○教育課程の役割や機能、意義について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校運営に関して、自分の役割を理解し、学校教育目標の達成に努めている。 ○教員として必要な知識・技能を高めるよう研鑽するとともに、他の教職員と協力し、限られた時間の中で最大限の効果をおよぼすよう努めている。 ○学習指導要領に従い、学校教育目標の達成に向けて、教育課程に基づいて児童生徒の実態に応じた指導に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自校の状況や課題への対応について積極的に意見を述べ、課題解決や学校教育目標の達成に向けて組織的に行動している。 ○教職員が健康でいきいきとやりがいをもって働くことができるよう、効率的・効果的な学校の指導・運営体制の構築に向け、具体的な提言をしている。 ○自校の特色を生かした教育課程の編成に当たり、積極的に提言している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○高い能力や専門性を発揮し、様々な校務を通して学校運営に積極的に参画している。 ○持続可能な学校の指導・運営体制の構築に参画するとともに、教職員全体のワーク・ライフ・バランスの実現を呼びかけている。 ○自校や地域の特色を生かした教育課程の編成に積極的に参画している。
学校安全	<ul style="list-style-type: none"> ○危機管理・安全管理に関わる基礎的な知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○危機管理・安全管理に関わる基礎的な知識を身に付けるとともに、学校内の危険を察知し、児童生徒の安全管理のために適切に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校安全に関わる研修等を企画するとともに、校内の危機管理体制や危機管理マニュアル等の点検・改善について提言している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校を取り巻く危険について、家庭、地域、関係機関との協力体制を確立するとともに、危機管理体制の状況を常に把握して、緊急時においても適切に判断している。
家庭、地域、関係機関等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○学校、家庭、地域との連携・協働の意義や学校運営協議会の仕組みを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校、家庭、地域との連携・協働の意義を理解し、学校運営協議会や家庭、地域と協働する取組に積極的に参加して、保護者や地域の方との信頼関係を築いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校課題の解決、教育目標の達成に向けて、学校支援・地域貢献の取組の企画・立案など、学校運営に積極的に参加している。 ○地域連携担当教職員等と協力し、家庭、地域や関係機関等と連携・協働してコミュニティ・スクールの取組の充実に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの実践や経験を生かして、学校運営協議会や家庭、地域と協働する取組など、学校運営に積極的に参画している。 ○地域連携担当教職員等への助言・支援や全教職員の主体的な参画について働きかけ、コミュニティ・スクールの取組の一層の充実に努めている。
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ○疑問や悩みを相談し、チームで対応する必要性を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○疑問や悩みを相談・共有しながら、自らの実践力を磨いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○互いの課題や悩み気付き、支え合える環境をつくるとともに、経験の多い教職員を積極的に支援している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○人材育成の重要性を踏まえ、教職員の経験に応じた効果的な人材育成の環境づくりに協力するとともに、若手、中堅の教職員に対して適切な支援・助言を行っている。
法令遵守	<ul style="list-style-type: none"> ○教育公務員として求められる法令を理解し、教育に対する強い使命感や情熱を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教育に対する強い使命感や情熱をもち、信頼関係に基づいて職務を遂行するとともに、法令を遵守し、不祥事の防止に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校運営の一翼を担い、高い倫理観と規範意識に基づいて法令遵守の重要性を他の教職員に助言している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○高い危機管理意識をもって学校運営に積極的に参画し、法令遵守の重要性を教職員全体に指導するとともに、模範となっている。